

一人でも多くの人を救う



第1学年 中 駿成 (なか しゅんせい)

【現所属】防衛医科大学校 医学科

【入校日】令和4年4月入校

【出身校】北嶺高校

●学生時代の夢は？

医師として一人でも多くの人を救うこと。また、医療を必要としている世界中の人々に少しでも医療を提供することです。

●防衛医科大学校に入校した動機・経緯は？

防衛医科大学校は、医師たる幹部自衛官である医官を養成する学校です。医官と医師の大きな違いとして、災害時や有事の際に、最前線で困っている方々に医療を提供できるかどうかというのが挙げられると思います。私は災害時等に一人でも多くの人を救えるような人間になりたいと思っていたため、医官を知ったときから防衛医科大学校を志望し、入校しました。

●入校してからの思い出や楽しかったことは？

入校した頃は不安でしたが、同期と協力して日々を過ごしていく中で、徐々に不安を克服でき、自分にも自信がついたことです。また体育祭で応援団の練習を先輩と一緒に頑張り、最終的にチームが優勝したことです。



【左が中 学生】

●防衛医科大学校に入校し生活する中で影響を受けた人や出来事は？

現3学年の先輩です。入校した頃、生活に全然慣れず、精神的にも不安定になっていたとき、相談に乗っていただいたり、同期が精神的に悩んでいるときも積極的に話しかけ、モチベーションを保たせてくれたことです。

●現在の主な授業内容は？

1学年では、将来医師になった際に重要な人間性や、教養の修得を目的とした、心理学や哲学等の基礎教養、また、将来自衛官となるために必要な技能の修得のための訓練が主な授業内容です。

●現在の学校生活に生かされていると感じる経験はありますか？

防医大入校直後にある自衛隊での生活に慣れるための6週間です。この期間のおかげで、生活にメリハリをつけられるようになりました。

●防衛医科大学校の魅力は？

上下関係がしっかりしている分、先輩との交流も多いこと。また、同期とのつながりも強いため、友人が多くできること。そして、日々助け合えることです。

●将来に向けて努力していることやこれからの目標は？

まだ医官として必要な能力等を備えられていないので、日々の生活や授業、訓練等を頑張り、将来医官となった際に必要となる体力、精神力を鍛えています。医官としてふさわしい人間になれるように今後も日々頑張ります。

●これから防衛医科大学校を受験しようと考えている皆さんへ

医官と医師になるために勉強を頑張っているとは思いますが、勉強だけではなく、交友関係や、勉強以外の様々な経験を大切にしてほしいです。モラトリアムの中にいられるのは今だけです。勉強以外の自分のやりたいこともどんどんやってほしいです。

